

市民向け権利擁護セミナー

高齢者・障がい者暮らし応援セミナー

去る2月11日・18日の両日、甲南町忍の里プララ及び湖南市社会福祉センターにおいて、「平成28年度高齢者・障がい者暮らし応援セミナー」を開催しました。両日とも、講師に龍谷大学社会学部砂脇恵氏をお迎えし、「誰もがその人らしい暮らしを送るために～権利擁護について考える～」と題して、講義をしていただきました。



砂脇氏は、『姥捨て山』など身近な物語を題材にしなが、ら、「命の価値に優劣をつけないこと」の重要性を訴えられました。また、スライドを活用しながら「セルフアドボカシー」「積極的権利擁護」といった言葉を分かりやすく丁寧に説明していただきました。

セミナー後半は、「地域の中の権利擁護～ばんじーの支援内容から～」と題し、高齢者虐待の要因や地域でできる権利擁護支援などについて、ばんじー所長桐高が、具体的な事例を挙げながら講義させていただきました。両日とも、

参加者全員の顔が見える和やかな雰囲気で行われ、支援者同士の連携のあり方など、日頃実践の中では気づかない大事なことに気づき、大変有意義なものとなりました。

【参加者アンケートより】

- 支援の糸口が少し見えてきた気がします。
- 地域ならではの日々の変化に気づくことの大切さも理解できるが、どうすればその役割が果たせるかを考えなければならないと思う。
- 事例ビデオはよくわかって良かったと思います。
- 民生委員として、高齢者支援をもっと勉強したい。



通常総会のお知らせ

日時：平成29年6月10日(土)13時30分～
場所：忍の里プララ(甲南情報交流センター)大会議室

ご多用とは存じますが、参加くださいますよう、お願いいたします。尚、会員の皆様には、追って案内させていただきます。



高齢者・障がい者なんでも相談会開催！！

去る、平成29年1月28日(土)水口社会福祉センターにおいて、今回で7回目となる「高齢者・障がい者なんでも相談会」を開催しました。

当日は弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、社会保険労務士会の専門職団体や、病院のケースワーカー福祉行政、社会福祉協議会の職員など、各分野の専門職の方々40名に相談員としてご協力いただきました。

成年後見制度に関する相談はもちろん、相続や財産管理に関する相談など、14名の方の様々な相談にじっくりと向き合い、相談者の方々からも「納得いくまで何でも相談できて、心が軽くなりました」「いろいろな専門的な意見が聞けてよかったです」などの感想を聞くことができました。

また、相談会終了後には当日ご協力いただいた相談員やスタッフとの意見交換を行い、「他職種との交流もでき、とても勉強になりました」「これだけ多職種の相談員がいる相談会は貴重だと思います」などの声を聞くことができました。

(次回は、本年7月開催予定です。)



ばんじー支援者支援事業

事例検討会開催



平成29年1月28日(土)あいこうか市民ホールにおいて、ばんじーの支援者支援事業である「事例検討会」を開催しました。

現在専門職として後見活動をされている弁護士や司法書士、社会福祉士の方たち、両市福祉行政の職員の方たちなど29名の参加があり、参加者(ケアマネージャー)から事例を提供いただき、就労・疾患・権利擁護など多層的で複雑な問題につき、多機関の連携や支援課題の共有に関することや、ご本人との関係性や福祉支援の介入のあり方など、意見交換や検討を行いました。



ご参加いただいた方々からは「様々な職種の意見が聞けて、たいへん勉強になりました」「フランクに意見や感想を伝えながら検討していく場があるとよい、とつくづく感じました。」などのお声をいただきました。

支援者が孤独になり抱え込むと、支援が滞ることにもなりかねないため、ばんじーでは支援者にもよりそえる活動を継続したいと思います。